

名前：

インターネットがはってんし、現代人はインターネットを使い、色々な事が出来る。銀行の仕事も、遠い所に住んでいる友人とのチャットも、学校の宿題も、インターネットを通じたら何も出来るのだ。特にインターネットで新聞を読もうとしたら、事件が起きるしだい、新しくアップされるスピードにおどろく。だけど紙の新聞は違う。新しい情報のアップは朝と夕方だけだ。スピードが必要される現時代に紙の新聞はいるか。

インターネットの新聞の長所はまず、新しい情報を速く手に入れることが出来ることだ。世界中はインターネットでつながっていて、いつでもどこでもインターネットから出来る。情報をアップする人と、アップされた記号を見る人がどれだけはなれていても、リアルタイムで情報を確に入手することが出来る。世界中どこで起った事件でもたった2〜3分で知ることから出来るのだ。

情報の速さもすごいが、かんけいのほどん

にも大変やくにたつ。新聞はより多くの人に見せるため、多い数の新聞が発行されるが、全世界的に見れば、そのリョうははんぱじゃないだろう。新聞の紙は一回性なので見捨てがっぱんの。普通に捨てられる新聞の紙は再活用できず、そのままなくなってしまう。このように紙をむだに使うのは未来の地球のかんけいにもよくないので、紙を使わずにかんたんでありようできるインターネットを使って新聞を読めば、地球をすくうことができるのだ。

もちろん、コンピュータが使えない人とパソコンの字より紙の新聞の字が好きな人とか紙の新聞が好みである人ははんたいあるかもしれない。でも時代はかわっていく、新聞よりパソコンとインターネットの方が使いやすいだという人がふえている。紙の新聞より活用がもっと出来るインターネットの新聞。私はもっと使われるべきだと思う。